Kobayashi R. Galvão Bueno, 407

日伯新聞

伯國聖市マエストロ・カルヂン街一六六（ヴエルゲイロ街二五八）
發行所日伯新聞社
本紙定價年卅ミル
外國郵税共百ミル

漢口に危機迫る

內輪揉め諸方に飛火 お膝元まで不穩の空氣
人心動搖、重大衝突惹起か

（天津九日同盟）支那側情報によれば廣東、四川の紛糾は漢口にまで波及、人心動搖して何時如何なる重大衝突が惹起するやも知れぬ不穩の氣が暗流してゐる

（香港八日同盟）廣東の暴動はその後表面極めて鎭靜狀態を繼續してゐるようだが、今回の事件を契機として豫て勢力爭ひを續けつゝあつた余漢謀と呉鐵城との暗鬪が俄然表面化し來つた、即ち叛亂の張本人羅翠雲は警察隊兼保安隊々長である關係上省主席呉鐵城の管轄下にあり、これに對する余漢謀麾下の廣東軍の討伐は遂に轉じて余漢謀、呉鐵城兩系統の嫌疑分子の逮捕爭ひと化し、廣東軍高級幹部の警察側に逮捕される者あるかと見れば呉鐵城系の政府幹部の廣東軍による逮捕あり、兩派の檢擧鬪爭は日一日と激化の徴がある

加ふるに今回の事件發生で虎門、寶安方面の警備に配された廣東軍第百五十一師中の將校中にも逮捕される者あり、豫て南京死守に當つた廣東軍將領に對して最近不公平なる處分の下された事實もあり、廣東軍將校間には軍政首腦部に對する不平不滿鬱勃たるものあるので、何時爆發點に達するやも測り知られず、成行は頗る注目すべきものがある

共產黨を排擊し 一黨專政を主張
國共、遂に仲間割れか

【紐育八日同盟】戰局の進展に伴ひ支那各地に於て頻に內訌が傳へられてゐるが、八日のAP漢口電報は國民黨機關の武漢日報及び反共機關爭鬪報は何れも筆を揃へて國民黨の一黨專政を主張し、共產黨の跳梁に間接的攻擊を加へてゐる、武漢日報の報道要旨左の通り

今回の獨逸國軍の大刷新の結果ナチス黨の黨勢力は强化されたが、吾人は一國一黨政府の組織に好感を抱くものだ、支那は須く獨逸に倣ひ國民黨の統制下に獨逸と同樣國力の集中を圖らねばならぬ、吾人は黨內に黨なしとの標語の實現を期待する

依然英米依存の迷夢
蔣介石からル大統領へ密書

【華府八日UP】駐米支那大使王正廷は蔣介石の訓電によりルーズベルト大統領を訪問蔣よりのメツセーヂを傳へたと云はれ、その內容は一切不明だが、消息通筋では蔣介石の長期抵抗の覺悟依然强く且つ支那側は日本が財政的に窮迫する點を見越してをり和平調停は益々望み薄となつてをるから右蔣のル大統領宛メツセーヂは和平仲介を依賴せるものでなく、現在支那側の抗戰狀態を陳情、米國の對支援助でも要請したものとしてゐる

【倫敦八日ハバス】在倫敦支那大使館筋では蔣介石が英國政府に對し和平仲介の申出をなした事實はないと否定してゐる、なほ右英國の和平仲介說は香港より出た情報である

米下院海軍委員會問答
布哇は占領出來ても米大陸侵入は至難
リー作戰部長の答辯

【華府八日同盟】下院海軍委員會は八日もリー作戰部長に對する質問を續行空軍の防禦力、布哇防備問題などにつき各委員とリー作戰部長との間に左の如き質疑應答が行はれた

マーズ議員　千臺の飛行機があれば敵軍の來襲を阻止することが出來るか

リー提督　それだけの飛行機があれば敵國遠征軍の上陸は極めて困難とならう、最近日支紛爭から見ても余は自分が今まで持つてゐた空軍の防禦力に關する考が樂觀に過ぎてたと思ふやうになつた、絕對的な空軍の優勢も防禦の問題を全部は解決し得ないようだ

マツクグラース議員（民主黨）　布哇群島を始め米國の保有する島嶼の防備は充分であるか

リー提督　米國海軍が活動能力を奪はれた曉にはこれ等の島を攻略することは敵國にとつては案外樂なことだらう、然し艦隊を失つても米大陸の侵入は必ず容易になるとは限らない

いざ鎌倉の場合 沿岸三百哩まで危險
日本空軍の活躍が實證

【華府九日同盟】リー提督は八日の下院海軍委員會で左の如く言明した

敵空軍に對する米國沿岸の防禦設備は非常に完備してゐるが、支那事變に於ける日本軍の活躍で空軍活躍の範圍が擴張され少くとも沿岸より三百哩までは危險であることが證明された

敵廿万徐州に集結
何れも烏合の敗殘軍

【蚌埠八日同盟】江蘇、安徽の野を牽制された敵は淮河を北に渡り津浦線沿線に沿つて徐州に集結しつゝあるが、目下のところ徐州附近は山東を追はれた舊韓復榘軍、南京並に淮河南部より潰走した蔣直系の中央軍ら二十万餘が駐屯するものと思はれる

雪晴の空に 海軍機活躍

【上海八日同盟】海軍航空隊〇〇機は雪晴れの青空を衝いて淮河北岸に現れ沿岸一帶の敵軍事據點に猛烈な爆擊を敢行多大の損害を與へた

阪齋部隊 更に南進

【彰德九日同盟】七日大名南方の南樂を占領した阪齋部隊は更に南進八日午後淸豐縣城を占領した

厦門に最後通牒

【香港八日UP】當地に達した情報によると日本艦隊は厦門に對し即時降服を勸告、拒絕の場合は直ちに之を爆擊すべしとの最後通牒を發したと云はれる、厦門の人口約十萬南支那海沿岸の重要港だが高射砲その他防空設備は全然ないものと云はれる

英米の海軍協定說
米上院外交委員長否定

【華府八日同盟】日本政府の巨大主力艦建造說に關聯して英米兩國海軍の協定成立說が頻に傳へられてゐる折柄上院外交委員長ピツトマン氏は八日上院に於て共和黨議員ハイラム・ジョンソン氏の質問に答へ

米國政府は外國政府と同盟關係を結び乃至海軍協定を締結した事實はない旨のハル國務長官の書翰を朗讀、海軍協定說に關する米國政府の立場を明にした

日伯漫談
須田町人

支那人は弱味を見せると直ぐツケ上るから、何處までも力を以て押へ付けなきやならんとは昔から云ふところで、今でも矢張りそれは本當らしい、だが支那は昔から外部から

【武力で叩き】

付けられて一度も懲りたためしがない、いつもイケ洒蛙々々として、そんなことはどうあるか、そんなことと位で我々支那人決して亡びはせぬよと云つた樣な顏をしてる、これが他の國であつたら今度くらいひどくやつ付けられたら、それこそ這ひも立ちもならぬだらうが、支那人は存外平氣だ、まことに恐ろしい國民である、だから今回の戰爭も勢ひの赴く所こう迄はなつたもの〻、支那を懲らしめるなんて效果は殆んど當座だけのことで大したことはないであらう、眞に支那をして日本に倚らしめるためには、日本が支那を引づつて行くためには、武力もさることながら根本に於ては矢張り支那人の心服するに足る

【優れた文化】

を持たなければ駄目である、ところが日本は我々の移民さんと同じことで近代國家としては成り上り者だから、まだ碌な文化を持たない、所謂床の間の掛軸を持たない國で、武力の外に僅かに歐米流の資本主義機構を以て臨むだけだから、征服者の强味でコワ持てまではするだらうが、本當に支那人を心服させるなどは容易なことじやあるまい、恩威並行は昔から誰もがよくやる手で、ぶんなぐつておいて後で頭を撫でてやり飴玉を喰はしてやる、日本も今度は大いに此手をやるであらう、またやらなければならない、昔から我我は支那人をチヤンコロチヤンコロと

【馬鹿にして】

弱い者ときめて掛つてるが、こうして何度も日本にいぢめられてる間にカダベス强くなつてゐることは今度の戰爭で十分證明されてる、觀點を變へれば日本その他の列强は寄つてたかつて支那を强くしてるのだとも云へる、それでなくとも近代文明は交通機關を通して、未開國を未開國として殘しておかなくなつた、日本の識者は今でも支那人を天命觀に囚はれたアトラザードの國民と觀てるらしいが、支那にだつて敎育は段々普及してる、その最もおツかなかつたのは十年に亘る抗日敎育ではなかつたか、こいつを再びやらしちやならない、それどころか今度は腕づくでも日支

【親善教育に】

塗り替へてしまはねばならない、武力征服はもう此邊で十分だらう、後は只文化征服あるのみだがこいつがその無い袖は振られぬと云ふ譯で、餘りハキハキしたことはやれないから頗る骨が折れやうといふものだ、それだけに日本としては軍事以外にもう一遍支那を見直す事になるだらう、卒直に云へば一般に日本は支那を知らなさ過ぎる

波蘭の親日ぶり
パネー號事件實寫の上映禁止

【ワルソウ八日ハバス】波蘭政府は對日制裁には絕對反對の意向で、之は同國がソ聯と境を接し、一旦ソ聯と開戰の場合、日本の助力を得んとの意圖から日本と友好關係を結んでおきたいためと云はれる何れにせよ波蘭の親日熱は素晴しいもので日本軍の大勝は大歡迎を受け國內シネマ館ではパネー號爆沈事件ニユースなど上映を禁止し、日本軍兵士が支那兒童と遊び戲れてる日本側の實寫ニユースを上映してゐる有樣である

赤化勢力の遮斷に 邊境の回敎徒奮起
五馬聯盟の動向重視さる

【北京八日同盟】今次事變を契機として回敎徒間には多年の熱望たる民族解放、防共を實現すべく回敎徒政權樹立の機運澎湃たるものあり、近來頓に回敎區たる西北四省即ち新疆、青海、甘肅、寧夏に於ける五馬聯盟の動向が著しく注目を惹くに至つてゐる、同敎徒獨立を企圖する主流は馬公達、馬公賓、馬步芳、馬步青、馬仲英の所謂五馬聯盟であるが、南京陷落後ソ聯の邊境赤化工作が共產軍の全面的進出と共に着々奏功し、中央アジアよりパミール、青海を經て蘭州、西安に通ずる赤色ルートの如きは實に同地方回敎徒民の心臟部を貫るもので回敎徒勢力の角逐舞臺たりし新疆を中心に蜿蜒四千キロに亘り支那邊境の一千萬回教トルコ民族による宗教擁護の防共と民族解放運動は彼等の中國回教總聯合會の結成と共に今後の動向に多大の興味が持たれてゐる

海軍機大編隊 宜昌、武漢を猛襲
敵十一機一機も逃さず擊破

【上海九日同盟】海軍航空隊は八日午後大編隊で宜昌飛行場及び武漢三地を襲擊、敵の各軍事施設を粉碎した外、地上待機中の敵飛行機十機を爆破、更にカーチスホーク一機を擊墜した、なほ廣東附近に飛んだ一隊は同方面の自動車道路、軍用貨車數輛を爆破、多大の損害を與へた

帝政露軍の華 コザツク騎兵復活

【京城九日同盟】確實なる筋へ達した情報によると帝政ロシヤ軍隊の華と謳はれたコザツク騎兵は現在では往時の俤を失つてしまつたが、この程ソ聯國防人民委員部は赤軍擴張に伴ふ人心收攬策としてコザツク騎兵團の編成を發表した、新編成のコザツク騎兵團は民兵騎兵團を昇格したもの二つ、正規騎兵團を改稱するもの二つ、新設一つの都合五ケ師團で所謂ドノ・コザツクの本場ボルガ、ドン河流域地方出身の壯丁を以て當てる

英國皇帝 佛國御訪問

【倫敦九日同盟】英國皇帝は皇后御同道來る六月フランスを御訪問遊ばされることに決定、八日英政府より發表された

大上海の外交陣强化
駐支大使の空席 事實上谷公使が就任
伊藤公使も側面援助

【東京九日同盟】川越大使の歸朝以來駐支大使の地位は事實上空席のまゝとなつてゐるが、中支方面の外交關係は益々復雜を極めつゝある現狀に鑑み外交陣强化の必要上今回谷正之公使を上海に出張せしめ事實上の大使として活動せしむることゝなつた、なほ伊藤述史氏も引續き側面的に大使館事務を援助する筈

南京總領事 後任も決定

【東京九日同盟】南京駐在總領事は昨年須磨彌吉郞氏が轉任して以來缺員となつてゐたが、廣田外相は南京も陷落したのでこの期に後任を任命することにし人選の結果、東亞局第三課長花輪義敬氏を任命するに內定、近く正式發令することゝなつた

支那商の重壓を 南洋土人商排擊
日貨の直取引を計畫

【大阪八日同盟】七日バタビヤから大阪某所に達した情報によれば今回蘭印一流の土人商が華僑を排擊し一丸となつて土人資本による輸入會社を組織し、從來華僑の重壓下に在つて伸展を阻害されてゐた土人商權の確立を計ると共に直接日本との貿易を行ふこととなり當地經濟界に多大の衝動を與へてゐると、即ち新會社は合名組織のマレヤ輸入會社と稱し土人の生活必需品を直輸入して卸しを營む外、蘭印物產の直輸出を行はんとする土人商による貿易會社で資本金は差當り七萬五千ギルダーとし爾後漸次增資することになつてゐる

英航空母艦 地中海に急派か

【倫敦八日同盟】英國政府はエンヂミオン號、アルシラ號と打續く英國商船擊沈事件に鑑み急遽佛伊兩國政府を誘つて西地中海に於ける警備を嚴にしたが、海軍專門家の意見では右警備區域に於ては飛行機による襲擊に對する警備は未だ充分でなく、八日ユーピー倫敦支局の報道によれば英國海軍は佛蘭西海軍の例に倣ひ近く航空母艦を一隻同方面へ派遣することになるやも知れずといはれる

佛教を通じ 日蒙親善

【神戶九日同盟】蒙古民族に親日精神を植付けるため蒙古のラマ僧青年を日本に留學生として招聘、佛教を通じ日蒙親善を圖ることになつた

カーザ東山
CASA TOZAN, LTDA.
Praça Mauá, 25 -- C. Postal, 911 SANTOS
Phones: 2105 e 2106 -- End. Teleg: "TOZAN"

東山銀行部
伯貨定期預金　一ケ年六分

サンパウロ事務所
Rua Florencio de Abreu, Ns. 74/76
Telephones: 2-1685 -- 2-2981
取次所
Rua Conde do Pinhal, 120 - Tel. 2-3706
Caixa Postal, 528 -- SÃO PAULO -- End. Teleg.: "TOZAN"

リンス事務所
Av. Voluntario Rosalino Silva, 147
Caixa Postal, 11 -- LINS
Phone 240 - End. Teleg: "TOZAN"

健康增進に
豫防に　治療に
老いも…若きも…健康者も…病者も
成功への近道は　の常用にあり
◈御求めは各地藥店又は本社出張員へ◈
日伯社營業部

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)
Rua da Candalaria N.º 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro
切り取つて手帳へ

◉鄉里送金
◉日本貨預金
新爲替管理令により內地向送金は一口四百ミル迄許可さるゝ事となりました、但し送金許可獲得には多少の遲延は免かれません
尙新令により特別税として送金額の三分（３%）を「ブラジル銀行へ納入せねばなりませんから送金額以外に三分（３%）の金額を加へ御送金下さい、特別税三分（３%）御送金なき時は御送金金額中より差引き殘額內地向送金申上げる事と致します
◉伯貨預金
定期預金六ケ月以上利率當分年三分五厘の割であります、外に當座預金、特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます
橫濱正金銀行
リオ・デ・ジヤネイロ支店

伯國の防共政策

先頃スペイン革命政府の使者來伯、カムポス法相と長時間に亘り懇談するところあつたが、これを契機にフランコ政權の承認問題、延いて伯國の防共戰線參加問題が俄然外交界の話題となるに至つた、フランコ政權承認問題についてイタマラチー代辯者は、伯國は本問題については決してイニシアチヴをとらずアメリカを始めアルゼンチン、チリー等米洲内有力國と協議の上承認すると否とを問はず共同の行動を採るものである旨言明してゐる、伯國は周知の如く九三五年以來赤化防遏政策を採用してをり、殊に新政權樹立に際してはゼツリオ大統領の名に於て更めてその旨闡明してゐる程で、現在に至るもその方針に變りないようである、アルゼンチン、チリに於ても曾て容共政策を採つたことを聞かず、恐らく伯國とその方針を一にするものではないかと察せられるが、最も問題となるはアメリカの態度であらう、先年モンテビデオ市に開催された汎米會議においても米洲内諸國は事情の許す限り米洲第一主義を採ることの諒解が出來てをり、その中心をなすはアメリカであることに論ないが、當のアメリカは對外政策に於て孤立主義を建前としてゐる、アメリカの孤立政策は聯盟の伊太利制裁問題當時より始まり、スペイン問題、極東問題等に直面してその態度愈よ明瞭となつて來たが、スペイン革命といひ日支事變といひ一皮剝げば防共派と容共派の抗爭であり、從つて此等國際問題に干與するとすればコミンテルンの行動を是とするか非とするか二者その一を擇ばなければならない、然るに現に蘇聯と通商關係を結んでゐるアメリカがその態度を明確にすることは、現國際情勢に於てはその影響するところ頗る大きく、遽かに斷行出來ない立場に在る、伯國など本來ならばすでに防共戰線に參加してゐて然るべきであるが依然として今に至るその態度を決してゐないのは、その間アメリカの意向が多分に介在しをると見られる筋がある、獨伊兩國は素より恐らく日本としても米洲の一角に防共戰線の布かれることは衷心より希望しをるところなるべく、これが前提と見らるべきフランコ政權承認を待望すること久しいであらうが弱いところを握られてゐるアメリカの意向を袖にして獨自の政策を採れないところに伯國の惱みがある、革命政府代表者が何の爲に來伯したか、而して之れが何國の指圖であるかは問はずして瞭かであるがこれを契機に伯國が積極的態度に出るかどうかは頗る疑問としなければならぬ、假りに亞、智兩國を引き入れアメリカに問題を持ち込むにしても英佛の政策と事毎に相容れない獨伊と提携する如き露骨な防共協定參加に贊成する筈がなく、たとひ防共戰線を布くにしても米洲は米洲として他大陸の既成團體とは別個に獨特の防共ブロックを作るのではないかと見られる

建艦通報問題

寢耳に水の英米申入れ 大艦建造など關知せず

正々堂々たる帝國政府回答

（東京九日同盟）英米佛三國よりの我海軍建艦計畫通告要求に對する回答文に關しては海軍、外務兩當局に於て愼重打合せを遂げた結果九日成案を見たので、十日臨時閣議を開き廣田外相より報告諒解を求めた上同日中にも駐日英米佛三國大使に手交すると同時に帝國政府の嚴乎たる態度を中外に闡明することになつた、回答文並に政府聲明要旨左の如し

建艦通報回答文要旨

帝國政府は一九三六年倫敦に於て開催せられたる軍縮會議に於て量的制限を伴はざる質的制限のみの軍縮又は建艦通報が眞の軍縮に貢獻するものに非ざるを以て反對する旨を申述べ候、今日に於ても帝國政府の軍縮に對する信條は毫も變更するの要無之ものに候帝國政府は右會議に於て締結せられたる條約に參加し居らずと雖も、不脅威不侵略の既定方針を基調とする自主的軍備の整備に努め居る次第に候然るにこの度貴國政府より建艦通報を要求せらるゝは帝國政府として諒解し難きことに有之、從つて帝國政府は建艦通報に對する貴國の御希望には遺憾ながら應じ難きものに有之候、最近帝國政府が、大艦を建造しつゝあるとの風説は帝國政府の關知せざるところにして、建艦通報に應ぜざるの故を以て帝國が他國を脅威するが如き艦船を建造するものなりとし主力艦制限に關しエスカレーションを發動せらるゝは帝國政府の意外とするところに候、然しながら帝國政府は軍縮に對する熱意は聊も變らざるところにして量的制限と共に質的制限を伴ふ軍縮には應ずる用意あることをこの機會に申入れ候

帝國政府聲明要旨

こゝに英米佛三國政府の建艦通報要求に對する帝國政府の回答を發するに當り帝國政府の所信を披瀝するところあらんとす、抑も今回の建艦通報要求に當り帝國政府がこれを拒否するの故を以て他國を脅威する艦船を建造するものなりとなすは建艦競爭に對する責任を帝國に轉嫁せんとするものにして帝國政府の眞に意外とするところなり、帝國政府は一九三六年の軍縮會議に於て夙に量的制限を伴はざる質的制限のみの軍縮は眞の軍縮に貢獻するものに非ず、又これに建艦通報を加ふることも不合理なりとし各國の保有量を量的、質的に制限する建艦最大限方針を明示したるも各國の容認するところとならず、この結果帝國政府は同會議に於て締結したる質的制限及び建艦通報のみの軍縮條約に參加せざりしものなり、然るに今回英米佛三國政府が帝國の參加せざる建艦通報を要求し來れるは帝國の諒解に苦しむところなり、然しながら帝國政府は公正妥當なる軍縮に貢獻せんとする信條は聊も變らざるところにして、最大海軍國たる英米兩國が攻撃的艦船を全廢し量的質的制限をなす軍縮に協力するに於ては帝國としてもこれが參加を辭せざるものなり

天皇陛下 御風氣

【東京九日同盟】天皇陛下には去る一日以來の御風氣が未だ御快癒あらせられぬため、來る十一日の憲法發布五十周年記念式典行幸あそばされず、秩父宮殿下を御名代として御差遣あらせられる旨八日仰出だされた

正義日本の紹介に 情報圖書館の設立

在米鶴見氏の切實な叫び

【東京九日同盟】日本を紹介する情報圖書館を設立せよ、正義日本をアメリカに知らしめるため現在紐育に滯在活躍を續けてゐる我が國民使節鶴見祐輔氏から八日外務省に左のような切實な叫びを載せた手紙が屆けられた

情報圖書館は英國も佛國も紐育を中心に既に設立されこの圖書館に行けばその國の國情、經濟、政治、社會、文化のあらゆるものが一目に解り得るように設備されてゐる、その國のあらゆる書籍、新聞、雜誌又他國人が記述したところの研究文獻があり、各部門にはその國から派遣された專門家がゐて必要に應じて研究者の質問に答へ或は研究の指導をやるのである、米國の國内に於て英國、佛國の情報圖書館の存在は大西洋を距てる英米、米佛との親善を强調し、共に固く結びつけてゐるのである、鶴見氏は支那事變の聖戰に闘ふ祖國日本のために惡質の支那のデマに乘ぜられてゐる英米佛に眞の日本の姿を識らせしめるためには是非とも日本情報圖書館が設立されなければならぬと痛感したと云つて來た、外務省ではこの心を籠めた鶴見氏の便りに非常に感激してゐるが、目下同氏の話とは別個に國際文化振興會その他國際文化團體の中に既に前記の各文化團體と聯合して民間の事業として具體化された場合積極的に後援しようとしてゐる

國防資源の充實に 我科學陣を總動員

注目される今後の活躍

【東京八日同盟】政府は我が國防資源の充實は日滿支三國の天然資源の外に更に科學的創造を圖る餘地ありとして科學界の創造的協力を求めるために學界に呼びかけて科學の總動員を圖ること〻なり、企畫院に對してこれが具體策の立案を命じた、企畫院に於ては關係各方面と折衝準備を進め大體原案を得たので近く協議會を開き院議を決定すること〻なつた、この目的は政府側が見れば上述の目的にあるが、一方學者側から見れば

一、非常時局に際して科學者たる立場より國家への寄與をなすため各學界の連絡統一を計りその綜合研究を建策するための中樞機關の設置を必要とする

一、國際的に國防科學の封鎖傾向のために科學の國際的協力がなくなりこれがために學界の刺戟が少くなりその進歩を鈍らせる惧がありこれが對策として國内に於ける學界相互の連絡と刺戟が從來よりも重要となつて來た

か〻る目的から企畫院は學界より大河正敏、本多光太郎、澁澤元治、和田小六、五島清五氏其他各方面の代表的權威者を網羅して科學動員協議會を設立し、その協議會設立後の活動は我が不足資源補塡開題に偉大なる貢獻をなし得るものとして各方面より重大なる關心が注がれてゐる

日本の溫い心をはつきりと認識

佛文豪フ翁悉く感激

【東京九日同盟】來朝した佛文豪クロード・ファレール翁は朝野を擧げての歡迎に心から感激、歌舞伎、能、日光見物と樂しい日を過してゐたが愈々十日午前九時東京驛發燕で西下東京にサヨナラすることになつた、出發を前に語る

今こそ日本の溫い心をはつきり認識しました昨日は日光を見物しましたが歷史的な名跡と偉人を尊敬する日本人の氣持はよく解ります、日本に來て何が一番私を感激させ最も强く印象づけたか、それは明治神宮と宮城です、あの尊嚴な崇高な姿は心から長徹の念を涌かせます、日本精神の基がこ〻に存します

なほ翁は大阪、京都、奈良、下關を廻り十六日奉天を振出しに滿洲國及び北支の視察をなし二十四日大連から再び來朝二十五日神戸から歸國する

時局重大に鑑み 對支事務局設置

初代長官は白鳥氏か

【東京九日同盟】前瑞典公使白鳥敏夫氏は來る十八日東京出發一ケ月間の豫定で中北支方面を視察すること〻なつたが、右は目下懸案中の對支事務局（假稱）長官に同公使が就任する前提と一般に觀測されてゐる、即ち我對支工作は事變の進展と共に益々重大性を加へつ〻あるので〻これが遂行に萬全を期するため擴大東亞局の如き新機關を創設すべしと意見があり、外務省としてもこれが對策を考慮中でこれが實現を見た曉、新機關の長官に白鳥氏を起用するものと見られてゐる

陸士創立以來の大量生徒募集

實に二千名を突破

【東京八日同盟】陸の鳳雛となる昭和十三年度陸軍豫科士官學校生徒（本年十二月入學）及び幼年學校生徒（明年四月入學）募集に關する規定は九日附官報で告示された、これによると豫科士官學校採用人員は一千八百餘名に確定、幼年學校出身を加へると實に二千名を突破するといふ同校創立以來の大量を入校せしめることになつた、一般志願者は來る四月一日から六月二十日までに、陸軍部内の志願者は五月二十日までに願書を提出すればよい、なほ幼年學校は現在東京、廣島、仙臺の三校で採用人員は約六百名の豫定

定例參議會

支那問題を懇談

【東京九日同盟】九日の定例參議會は松岡、秋田兩氏を除く各參議、政府側から近衞首相以下各閣僚出席して正午から首相官邸で開かれた、一同午餐を共にしたる後谷公使から支那視察談を聽取し更に芝罘占領、廣東クーデター、その後の一般情勢につき種々懇談を交し三時過ぎ散會した

北支聯合準備銀行 十一日開業

【東京九日同盟】賀屋藏相は九日の定例參議會に於て過般來現地に於て諸般準備を進めてゐた北支聯合準備銀行は愈よ來る十一日を期し開業する段取になつたとの報告に接した旨重要報告を行つた

日本郵船 上海航路に增配

【神戸九日同盟】日本郵船では大連汽船より西鳳丸（八五〇〇噸）を傭船、上海航路に配置來る十三日神戸を出帆せしめることになつた

訂正

本紙二月四日掲載インテルナシヨナル國際貯蓄銀行廣告中十二月分抽籤發表とあるは一月分に付訂正す

日伯齒科診療所
診療時間（自午前八時至午後六時）
齒科醫 ベソザリオ・ボ・アルメイダ
納見 三千三
マリリア市カンポスサーレス街六（郵便局上）

日光浴と幼兒

日光浴は世界中で亂用せられてゐる、醫者や衞生家達はこれの亂用より來る諸病に對し公衆を保護する目的で日光浴を節度を以て使用する樣に新聞で普及さしてゐる、大人や青少年が頭に何もかむらずに海岸の暑い日光を受けてゐるのを見ると氣の毒に思ふ、日光浴の亂用により或る人は長期日の後に病氣となり或る人は腎臟病に或る人は又胃病に罹つて苦しむ、後者の場合は下痢が起つた時すぐに絕食をすると同時にカゼイナート・デ・カルシオ中でもカーザ・バイエルのエルドフオルミオを服用する事である、日光浴海水浴をする事は良いことであるが、その亂用は强壯なる人でもしば〱危險をともなふものである

Pomada Pixinol

痒い痛い皮膚病に
皮膚病？
活力を奪つて治癒を早める獨特のキキメあり
◉主効◉（田虫、水虫、くさ、いんきん、はたけ、しらくも、あせも、ただれ、ふきでもの、汗なます、かみそりかぶれ、水ぼうそう、ビツショ等の食ひ口等々總てかゆみを持つ皮膚病を主治す）
其の苦痛は夜もロクロク眠れず、甚だしきは生命を脅かします。ピシノール軟膏はこの恐るべき皮膚病を極めて合理的に各家庭で治療する目的を以て創製されたものにして、滲透性のクリーム狀なれば、其の藥効力は持續的に作用し少しの刺戟もなく速やかに病菌の生
ピシノール
◈各地有名藥店又は日本人商店に販賣す
大河内藥化學研究所
Rua Santo Amaro, 132 - Tel. 2-4818
Caixa Postal, 1082 - São Paulo

A MODA PARA O VERÃO

COSTUMES DE LINHO

パナマ麻 洋服	トロピカル麻 洋服	白麻 洋服
223$800の所 179$800	239$800の所 181$800	259$800の所 207$800

SANTOS: General Camara 9
AO PREÇO FIXO
S. PAULO: Direita 12 Arouche 211
當支店の二十A街タイレヂ
閉鎖の爲大賣出し

ELECTRA O MELHOR RELOGIO SUISSO

UNICOS DEPOSITARIOS JOALHARIA CASA CASTRO
RUA 15 DE NOVEMBRO 41 ESQ. ANCHIETA
寶石商
カーザ・カストロ
總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校幷に運動團體より御買求めの榮を賜る

明日 100コント
當籤番號が多ければ當籤される方も亦多いわけです、お考へになる事は無駄!! 今すぐお買求め下さい!!
當ロテリア・パウリスタは五枚に一枚の當籤率です
火曜日十五日 250コント
PAULISTA

珈琲耕主の叫び
支拂猶豫も焼石に水 望むは眞の自由販賣
リベロン附近の耕主 連名で當局に請願

聯邦政府は去る一月初旬農業負債に對する三ケ月の支拂猶豫令を公布した、右は主とし珈琲新政策實施に伴ふ農家の過渡的窮狀を救濟せんとする意圖に出たものであるが、従來珈琲を主作して來たモヂアナ線方面耕主連は一方七割の犠牲割當制を實施しながら支拂猶豫令によつて一時を糊塗する如き彌縫策では農界は救はれるどころか健全な分子まで不況に引入られ此まゝに推移せば破綻の外なくなるとて、ジャルヂノポリス郡内耕主先づ起ち去七日會議を催した結果、政府はモラトリアの代りに犠牲割當制を撤去し、生産珈琲の自由販賣、輸出を認め珈琲に對する公課を及ぶ限り低減され度しと決議、同日付でゼツリオ大統領、カルドーゾ執政官、コスタ聯邦藏相宛請願電報を發した

南米諸國も武器買込に熱心
筆頭はアルゼンチン

華府發AP電によると米國務省は本年一月中の對中南米武器輸出額を發表、伯國は四萬六千九十一弗（伯貨七六八コント）を購入してゐるが、其他の中南米諸國も亞國を筆頭に次の如く購入してゐる

	米貨（弗）	伯貨（コント）換算
亞國	二四六、一〇〇	四、一〇三
ベネズエラ	一三七、〇九八	二、二二八
メキシコ	一一七、六六三	一、九六二

亞國の購入品中三、九三四コントは軍用機、一、〇八一コントはプロペラ代で、伯國はピストル三六三コント、同彈

輸入新聞紙逐年增加

サントス港經由輸入新聞紙は年と共に增加の一路を辿つてゐるが、九三七年度は一千六百九十四萬五千八百四十九キロに達し三六年度の一千四百五十萬八百三十七キロに比し二百四十四萬五千十二キロの增加を示してゐる、なほ昨年度輸入紙の新聞社別內譯は左の通りである單位（キロ）

エスタード	四、〇一〇、五九三
コレオ・パウリスターノ	一、八三九、七九一
ジアリヨ・サン・パウロ	一、二〇九、九八三
フオリア・ダ・マニヤン	一、三七一、八二八
ジアリオ・ノイテ	九〇七、四〇一
トリブナ・デ・サントス	七四七、八七五
インプレンサ・オフイシアル	六三六、六一一
フアンフウラ	五六三、六〇八
ジアリオ・アレマン	四四三、二三九
ジアリオ・ポプラル	二七三、九二七
ジアリオ・サントス	一九九、二五四
ア・ナツソン	一五五、五三五
オ・ヂイア	八三、九九四
其他	三、一〇三、七八一

土曜クラブ バイレ

先程復活した土曜クラブではカルナバルも近づいて來たので來る十二日午後八時から日本倶樂部で足苦しバイレを催すことゝなり昨九日各方面へ案內狀を發送したが、會員でコンビツテ入用の者は日本藥局（トキワ旅館下）まで取りに來て貰いたいと、なほクラブ側では若奧さんやお孃さん方の多數來會を希望してゐる

固定資金の肩代りと貸付金の回收で
レヂストロ産組甦生

經營難に陷り解散か存續かの岐路に立つてゐたレヂストロ産業組合では勸業部青木技手中央會堀主事等の出張を求めて去二日組合員大會を開催したが、組合員の大多數は存續更生を希望し幹部側から提出した固定資金の肩代りとコゲ付貸金の徹底的回收等の諸懸案を承認し來る十三日の定期總會に於て更生策を協議することゝなつたが、それには從來からの關係者も參加協力して行かねば力强い更生の歩みは望まれまいといはれてゐる

同組合が今日の窮境に陷つた原因は流通資金を不動産に固定さしたことゝ、貸付金が數年來の不況並に農産物の不作のため回收困難に陷り運轉資金がなくなつたゝめである

太陽の黒點打診
二月に入つて益々增へる 暑さは當分は續きさう

最近の酷暑は都會には斷水、傳染病の猖獗などわれ〳〵の生活斷面に深刻な渦紋を投げてゐるが、一方これを氣象學的立場から見ると太陽の黒點のせいといふ事になつてゐる、一月中の太陽黒點の相對數を見ると左の通りで增減はあるが平均五六・六、更に二月に入つてからも次から次へと大黒點が現はれて、當分は夏さに苦しめられるが、三日にあげず雷雨のお見舞をうけそうです、この狀態は一九二六年の平均五八・二とよく似て居り、一九二七年には七八・二、一九二八年八六・四といふわけでお百姓さん方も十年前の今日頃の模樣を想ひ出すとハハアと思ひ當ることが多いと思ふ、これは九三四年には僅かに三・七になつてゐるのでそれから逐年增加して來たものである

日	數
1	56
2	70
3	雨
4	雨
5	51
6	43
7	42
8	曇
9	42
10	31
11	30
12	69
13	77
14	77
15	59
16	64
17	74
18	59
19	68
20	83
21	74
22	82
23	曇
24	74
25	64
26	49
27	35
28	29
29	29
30	40
31	57
平均	56.6

日伯棉花ホツト一息
お金が來るゾ さあ運轉開始だ
大藏省から四十万圓許可

既報、ブラスコツトでは日本政府の資金統制及び爲替管理のため本社よりの送金不能から運轉資金にさへ缺乏を來し棉作者の命の綱である青田貸さへも斷念するに至り各地方經營五工場の賃貸案さへ樹てるなどSOSを告げてゐたが、今度ようやく大藏省から四十万圓だけ許可される事となつた通知に接しホツト一息、いよ〳〵本年度棉花戰線へ乘出す事となつた

なほ更に三百万圓の許可も下りる模樣で活氣を呈して居る

新通商審議會
大統領に直屬、權限も擴大

既報の通り十一月十日新政權樹立と同時に一時解消された聯邦通商審議會は十二月十六日付法令で復活されたが、新審議會は舊審議會が外務省に隸屬せると異り大統領直屬となつたところに意義が認められ議長も委員中より大統領の指名によつて任命されてゐる

從つて新審議會で決定する通商事項は政府各省のそれと略々同等の權威を認められてをり責任亦重大である

流線型

◆＝産組の課税撤廢運動は從來前奨勵局長ルイス・アマラール氏を押し立てゝ行はれてゐたが、本年度は手を變へて現局長トマニツケ氏を旗頭に押したてゝ猛運動を開始することゝなつたと

◆＝友邦伊太利ではパネー號爆沈で伊國人記者サンドロ・サンドリが死んだにも拘らずパネー號ニユース映畫の上映を禁止、親日振りを示した

◆＝また遅れたサントス丸 昨九日入港豫定のサントス丸は一日遅れて本朝入港、この積荷は六百八十トン、このサントス丸級の船では日本製機關をつけたモンテ丸が一番船足が早く、こゝにもメーンドイン・ニツポンの凱歌がある

◆＝昨年南太平洋上の悲劇として世界を聳動させた女鳥人アメリア・イヤハート女史は勿論死んだものと見られてゐるが、諦め切れぬは夫君の株式仲買人プトナン君、三米のスクーナーを仕立て太平洋の孤島を片ツ端から戀女房を捜索して廻るといふ

◆＝太平洋岸の一孤島の獄舎につながれてゐた現代の英雄？アルカポネが發狂したといふ噂が傳つてゐる

萬國移民會議へ
ドリア局長鹿島立ち

聖州移植民局長エンリンケドリア氏は既報の通り八日出帆のハイランド・パトリオツト號で壽府の万國移植民會議出席のため出發したが、出立に先立ち記者團に對し次の如く語つてゐる

万國移民會議は經濟社會兩方面から重要意義を持つてをり、伯國もその招請をうけ早速參加と決定した、會議については廣汎に亘るもので一口に云へぬが、種々重大な問題が提起されよう若し會議の結果、時日に餘裕が出來ればスイス、ハンガリー、オーストリー、リツアニア、ポーランド、ポルトガル、オランダ等出移民國を出來るだけ訪問して見たい

貧者の一燈
卅六年間の貯蓄を獻金

【東京八日同盟】一金二十圓也（內譯）銅貨新舊混合二貫目右十四圓也、銀貨新舊混合六圓也、旭俊吉、一金五十二錢也旭貞雄右獻金とたど〳〵しい筆蹟の一札と共にずしりと重い金包みを八日早朝陸軍省へ擔ぎ込んだ一老人があつた、銀貨二貫目、銀貨も古い大型の五十錢や二十錢ばかり、掛りの人が事情を訊ねらるると岐阜縣三和村の旭俊吉さん（六四）と云ひ、三十六年前山內一豐の妻の噺を聞き自分も一朝有事の際にと篤々貯金をして來たが、今次の事變も長期戰になつて國民は余程覺悟を固めねばならぬと聞き獻金を思ひ立つたものだが、頑固者の老人、貯めた現金を何とかそのまゝ陸軍へ納めたいと村役場などに當つて見たが、何處でも受付けられず、それならと七日夜八里の夜路を岐阜驛に出て夜汽車に乘つて上京、先づ宮城と靖國神社を伏し拜んで陸軍省へ出頭したのだがまだ誰も出勤してゐないのだ、これこそ眞の尊ひ貧者の一燈と陸軍でひどく感謝してゐる

紀元節祝賀式

聖市大正小學校では來る十一日午前九時から同校講堂で紀元節祝賀式を擧行することゝなつた

植物にも黄禍
これは根氣がいゝ 二三十年がかりで
伯國植物に日本名を附す

既報、聖州唯一の高原地カンボスジヨルドンに開かれた夏季學校も豫定通り先生の方が生徒よりも多いといふ珍現象を呈しながら愉快に終つた

神屋信一氏は夏期學校中カンボスの植物を採集して分類、便宜上日本名を附した、現在完了のものは九十六科四百十七種でまだ不明のものが五十種ほどあるが一例を述べると

▲隱花植物＝羊齒類（Filicin）十科四十五種、このうち最も多かつたものがウラボシ科二十七種

といつたわけで同地氣象研究所の橋本悟郎君が主となつてやつたので今後更にブラジルの植物を分類して全部日本名をつけるといふので、少くとも二、三十年はかゝるだらうとは根氣のいゝことではあるなほカンボスには高山性のめづらしいものが多く新種も相當に發見されるだらうと云はれてゐる、これからカンボスのカンボを彩るのは、ボタン科の植物で特にこれから夏にかけてカンボは桃色になり、聖市から見に來る値打は充分あるとの便り

麻州便り
はや市場には新米が顏を出し候
産組も强化に進み居り候

マトグロツソ州カンポグランデ地方は先般來の降雨で農作物はコク〳〵と順調に伸び、早や早蒔の米は市場に顏を出し七十五ミルで販賣されて居る

バタタは十七ミル—二十五ミル、豆五十五ミル、ミーリヨ二十ミル、カフエ百十ミルを唱へて居る

また去る六日開かれた産業組合總會に於て强化策が協議され、マ州の相場を牛耳る可く堅實な步調を進んでゐるなほ本年度の收穫米豫想高はリンボ一萬五千俵とされ各植民地の成績佳色で目下お百姓さん達はセツカの豆及びバタタのプランタに懸命である

救世軍田中大尉 邦人集團地へ…講演行脚

福音傳道に果敢な戰ひを續けて居る聖市ピネイロス區伯國救世軍日本人部田中三次大尉は來る十日から二週間の豫定でノロ、ソロ、バ延長線の奧地邦人集團地へ講演行脚に出發することゝなつた

伊東忠商事 今泉社員來聖

伊東忠商事株式會社員今泉操氏は三日前亞國より飛行機で來聖、目下エスプラナーダ・ホテルに止宿中であるが、當地には約一ケ月間滯在の上生糸、人絹の販路及び羊毛の調査をする由

實業野球
リーグ戰に普及會參加
試合組合せ十一日協議

聖市實業野球聯盟第二回リーグ戰開始を目前に控へ一昨八日夜常盤で幹事會を開き種々協議の結果、來る十一日夜八時から常盤で開かれる各チーム代表者會議に上呈すべき本年度豫算案その他の諸項目を決定、本日中に加盟各チームへ案內狀を發することにした、尚本年度は領事館チームの脱退により一抹の寂しさは免がれないが新に敎育普及會、ブラジル時報社の二チームが加盟するので合計十チームとなり、リーグは愈よ華やかなものとなる

顧客諸賢

急告

お送り致しましたカタログの弊店郵函 四一二三八番は誤りで 四二一八三番ですから 御注文の際お間違なき樣願上ます

ブラジア運動具店 藤平商會

社告

サントス、アララクアラ、 大谷龍水
ドラデンセ兩線 有田精二
カンポグランデ 安藤國雄
北パラナ 金子佳央
パ延長線 手島明巳
ノロエステ方面
パラナ 鈴木典
リンス方面 金森茂
パ延長線
バウルー 伊藤二郎

右各出張員を出張致させて居ります、諸賢の御配慮を願上ます

日伯社營業部

皆様の 福屋旅館
聖市コンデ・サルゼダス街五十九
福井伊平
電話二-七三〇八

移轉御披露

私店事 コンデ街にて營業中は御客樣方々の御ひいきを蒙り厚く御禮申上ます 就きましてはこのたび閑靜な左記の處に移轉致しました御料理の吟味、女給連の手を增し御客樣本位サービスを致します 何卒舊に倍し御引立を御願致します

ペドローゾ・デ・モラエス街百七十一番
アルト・ピネイロス（耕農園裏）

料亭 可祝
女給一同

女給さん入用

Ao Esporte Nacional
Rua São Bento 256
Caixa Postal 2446
SÃO PAULO

運動具なら 一切取揃へて・しかも 安くて 買ひ良い エスポルテ・ナシオナール 日本人部

KANAKAO S/A
中尾肥料店改め

御送金の節は銀行手形若くはバレーポスタルにて御願ひ致します最も確實迅速です、コンバロールは商取引上不便で時間をとり發送が遅れます

Caixa Postal, 2186 - Tel. 8-2587
Rua Butantan, 2 - S. Paulo

段値發送驛サンパウロ 倉庫渡しは割引あり

	一トン當り	五十キロ入	三要素含有率＝窒素	燐酸	加里
バタタ用 A印	五五〇、〇〇〇	二八、五〇〇	四・〇	一二	八%
B印	五四〇、〇〇〇	同 二八、〇〇〇	三・五	一〇	六%
C印	五〇〇、〇〇〇	同 二六、〇〇〇	三・〇	一三	五%
D印	六〇〇、〇〇〇	同 三一、〇〇〇	四・五	一一	一〇%
トマテ用 基肥同DC	五〇〇、〇〇〇	同 二六、〇〇〇	三・〇	一三	五%
追肥同DC	六〇〇、〇〇〇	同 三一、〇〇〇	四・五	一一	一〇%
野菜用 H印	五五〇、〇〇〇	同 二八、五〇〇	四・〇	八	五%
アルゴドン用 A印	五五〇、〇〇〇	同 二八、五〇〇	四・〇	一三	八%
追肥D	六〇〇、〇〇〇	同 三一、〇〇〇	五・〇	一一	一〇%
智利硝石	六九〇、〇〇〇	同 三五、〇〇〇	一五・〇	—	—
硫酸アムモニア	七二〇、〇〇〇	六十キロ入 四五、〇〇〇	二〇・〇	—	—
過燐酸石灰	四二〇、〇〇〇	同 二七、〇〇〇	—	一八・五〇%	—
鹽化加里	八二〇、〇〇〇	同 五一、〇〇〇	—	—	五〇%
硫酸加里	九二〇、〇〇〇	同 五六、四〇〇	—	—	四八%
骨粉（弊工場特製品）	四八〇、〇〇〇	同 三〇、〇〇〇	三・五	二〇	—

キキ目デ賣レル

此の噴霧器に＝此の殺虫劑

日本で一番完全な噴霧器は
改良に次ぐに改良を以つてする破魔式噴霧器＝猶十台以上の豫約には改良注文に應ず
▲柄は使用中左右持換へ自由 ▲自在附屬品はツイドと共 ▲通堅牢輕快確實に半減

ムシコロンの威力＝アブラムシ、クルケレーは其場でコロリ…實驗保證…
○○其場を動かぬ害虫は其場でコロリ
○○飛び去る害虫は飛び去つた所でコロリ

殺虫劑の王座 ムシコロン
○植物體に絶對無害
◆論より證據!!一回の御使用で萬事OK

破魔兄弟商會
ROKURO HAMA R. Paula Souza, 124
C. Postal, 3587 - Fone 4-4661 - S. Paulo

大阪商船 發着廣告

日本へ
北米經由 さんとす丸 サントス發 二月二十六日 横濱着 四月十日
南阿經由 ありぞな丸 サントス發 三月八日 神戸着 五月一日

日本より
ケープタウンより りお丸 神戸發 一月卅一日 サントス着 三月十六日
ありぞな丸 神戸發 十二月廿九日 サントス着 三月六日

詳細は弊社又は下記代理店へ
サントス 伯剌西爾大阪商船會社 (Soc. de Navegação Osaka do Brasil Ltda.) Rua Cidade de Toledo, 31 Santos
聖市 伯剌西爾大阪商船會社出張所 (Soc. de Nav. Osaka do Brasil Ltda.) Filial de São Paulo Rua da Quitanda, 82 São Paulo
リオ Wilson Sons & Co. Ltd. Avenida Rio Branco, 37

植木式噴霧器
脊嚢型半自動式（攪拌器付）

（横濱植木會社製品一手販賣）

横濱植木會社が長年の經驗と優秀なる技術による製品
一、ポンプは特殊考案により運轉極めて輕快、絶對に藥液を上部に吹出する事なし
一、ハンドルは左右廻轉式にて取扱便利、攪拌器付なるを以て藥液の沈澱を防ぐ
▼ブラツ印—獨乙工場より多數輸入 其他エツセルシオール印
▼二重噴霧口—特にエツセルシオール會社に作製せしめたものでブラツ及びエツセルシオール印に取付けられます
▼農藥、農具、肥料、金物類
案內書及び値段表は御申越次第御送附申上げます

カーザ東山
Caixa Postal, 528 - São Paulo
支店 リンス、プロミツソン

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 4.a-feira, 10 de Fevereiro de 1938 — Num. 1.325

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas

PARA O BRASIL

Por anno	30$000
Por semestre	16$000
Numero avulso	$500

PARA O EXTERIOR

Por anno	70$000

Annuncios

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

Claude Farrère no Japão

O autor de «La Bataille» manifesta sua sympathia pela acção nipponica na China

Tokio, 30 — Domei — O conhecido escriptor francez Claude Farrère chegou esta noite, a esta capital, hospedando-se no Hotel Imperial. O famoso homem de lettras, que na sua viagem passou por Shanghai, visitando os campos de luta, fez as seguintes declarações:

«Fiquei sinceramente admirado ao saber que aquelle reduzido grupo de fuzileiros navaes japonezes combateu contra chinezes dezenas de vezes superior em numero. Resolvi visitar o Japão, porque na Europa ha jornaes que consideram este grande paiz, como aggressor, e na França e outros paizes europeus não existe ainda uma noção exacta do que seja realmente o Nippon. Pretendo escrever as minhas impressões de viagem, sem deformar a realidade e, desse modo, corrigir, na medida do possivel, o conceito errado que possuem os europeus acerca do Japão. Acho naturalissima a expedição do Japão, para restabelecer a paz e a estabilidade na China, que até hoje viveu na maior desordem.

Gosto immensamente do Nippon. Sabem por que? E' porque ha quarenta annos estive nesta terra, como official da Marinha franceza e então tive a opportunidade de ver a solida união nacional deste povo, em torno da Familia Imperial. Este facto commoveu bastante minha alma de soldado, e me sympathisei fortemente pelo «bushidô». O «Yamato damashii», unico no mundo, modificou completamente a minha philosophia da vida».

O illustre escriptor francez visitou, na Dieta Imperial, o principe Konoye, primeiro ministro e os ministros do Exterior, Guerra e Marinha.

A Estrada de Ferro do Mandchukuo terá seu campo de acção tambem na China do Norte

Tokio, 4 — Domei — Numa das reuniões do Gabinete do anno p. findo tinha sido estabelecis principios fundamentaes para executar um plano com o objectivo de fazer, a Companhia da Estrada de Ferro da Mandchuria, exercer grandes actividades nas regiões da China do Norte.

Ficou resolvido recentemente que para pôr em pratica esse plano, serão trazidos os technicos da Mandchuria e tambem outros funcionarios tendo já a necessaria approvação do governo para isso. O projecto de lei para reger essa nova companhia a ser organizada na China do Norte já está elaborado, sendo os seguintes os pontos principaes:

A nova Companhia constituirá uma "pessoa juridica" conforme o direito japonez, e o pessoal administrativo, technicos e o capital serão fornecidos o quanto possivel pela Mandchuria.

Comprehendendo no limite da administração dessa nova companhia, as sete estradas de ferro da China do Norte, estradas de rodagens, administração de emprezas de auto-omnibus, estradas electrificadas, inclusive a exploração de combustiveis necessarios ás estradas de ferro.

A administração dessa companhia será feita com a formalidade de approvação do novo governo da China do Norte e os directores serão escolhidos entre os membros da administração da Estrada de Ferro da Mandchuria.

Notas Absurdas

dos governos de Londres e Washington sobre a construcção de vasos de guerra

Attitude hypocrita dos dois governos militaristas

Tokio, 5 — Domei — Os conselheiros das embaixadas ingleza e norte-americana estiveram, successivamente, no ministerio do Exterior, para apresentar as notas dos seus respectivos governos, relativas á restricção das construcções navaes. As notas, dizem, em resumo:

«Propalam-se noticias que o Japão irá construir vasos de guerra, superiores ao limite traçado pelo tratado de Londres de 1936. O nosso governo, no caso do governo do Nippon não desmentir até o dia 20 de Fevereiro, applicará o artigo «escalator», do tratado de Londres, considerando que o Japão possue, de facto, intenções de construir vasos de guerra que estejam fóra do limite citado.

Entretanto o nosso governo acha-se preparado para discutir com o Japão, sobre os problemas concernentes ao calibre e peças de artilharia, que serão usadas futuramente pelas potencias interessadas, se o Japão avisar a sua intenção de construir ou quando houver iniciado a construcção de taes vasos de guerra. Desejamos, comtudo, que a discussão mencionada seja terminada dentro de um prazo estabelecido».

Simples pretexto para lançar a culpa sobre o Nippon

Tokio, 6 — Domei — A Gran-Bretanha e os Estados Unidos, baseando-se na falsa noticia de que o Nippon está construindo navios de 35.000 toneladas, pediram a garantia do Nippon, sobre a não construcção de novos vasos de guerra de grande tonelagem.

A esse proposito, a Marinha realizou uma reunião dos principaes chefes, chegando á conclusão de que, sendo inabalavel a orientação da Marinha Imperial, não ha necessidade alguma de communicar os seus planos de construcção naval, a qualquer paiz.

Decidida a attitude da marinha, esta entrará em entendimentos com o ministerio do Exterior, afim de enviar a resposta official á Inglaterra e aos Estados Unidos.

De outro lado, está evidente que os citados paizes enviaram suas notas, com o fim de fazer recahir a responsabilidade dos seus gigantescos planos de construcções navaes sobre o Nippon.

Em vista dessa attitude hypocrita dessas potencias, a Marinha japoneza publicará dentro em breve o texto da resposta do governo Imperial, juntamente com o texto integral das notas ingleza e americana, afim de esclarecer ao mundo o que ha de verdadeiro sobre o rumoroso caso.

A Marinha Imperial decidiu a sua attitude

Tokio, 7 — Domei — Em consequencia da resolução tomada pelos chefes da Marinha imperial, o Japão não communicará, no futuro, a nenhuma nação, os seus planos de construcção naval. A resposta nesse sentido, aos governos de Londres e Washington, será dado dentro em breve.

Continua

a augmentar o commercio exterior do Japão

Washington, 7 — Uma informação aqui publicada pela "Foreign Policy Association" diz que a exportação do Japão continua ganhando terreno na America Latina, si bem que com rythmo menos accelerado.

A "Foreign Policy Association" (Associação de Politica Externa) é uma organização extra-official, que conta, porém, com o apoio de varias figuras relevantes da industria e do commercio dos Estados Unidos, algumas das quaes lhe emprestam ajuda material.

De accordo com o referido informe, o commercio externo do Japão "continua a augmentar, embora sua cadencia tenha diminuido, no que diz respeito ás exportações, devido em grande parte á maior concorrencia de outras nações e em parte ás maiores restricções impostas ás mercadorias japonezas por alguns paizes importadores».

Com referencias á America Latina, diz a informação: "Houve um ligeiro augmento de 1934 a 1936 nas exportações do Japão para os paizes da America Latina. Porém, durante os primeiros oito mezes de 1937, parece ter sido debilitada a expansão nesse terreno. As exportações em geral continuam a augmentar devido tanto á alta dos preços de materias primas necessarias ás industrias japonezas, como pela acceleração nas actividades industriaes e militares do Japão».

Termina dizendo que a tendencia crescente que se observa é a de augmentar as exportações o mais possivel e diminuir as importações. Esta tendencia obedece á necessidade em que se encontra o Imperio nipponico de fortalecer a sua moeda.

A Constituição Imperial é genuinamente nipponica

Nem fascista, nem democratica, no sentido europeu ou americano

Tokio, 3 — Domei — Na discussão do orçamento, o deputado pelo partido Minseito, sr. Reikichi Kita, interpellou o governo sobre o dispositivo da Constituição Imperial referente á definição do regimen politico do Japão.

A' esta interpellação respondeu o primeiro ministro, principe Konoye, da seguinte maneira:

"Os principios em que se baseiam os dispositivos constitucionaes do nosso paiz são differentes dos dos paizes democraticos como a Inglaterra e Estados Unidos. São differentes tambem dos regimens fascista como a Allemanha e a Italia, sendo uma Constituição genuinamente japoneza".

A esterilização será applicada no Japão

O ministerio da Saude Publica estuda o respectivo projecto de lei

Tokio, 28 — Domei — Ha dez annos que a Liga de Higyene Racial do Nippon, cujo presidente é o dr. Sen Nagai, vem preconizando a necessidade de instituir a lei da esterilização, como medida de saneamento physico e moral do povo japonez, sendo apoiada nessa campanha pelo mundo scientifico de toda a nação. Com o advento da politica nacionalista, e em face da politica de saneamento, a campanha daquella sociedade alcançará o seu objectivo. O novo ministerio de Saude Publica, tomará a seu cargo, a elaboração do projecto de lei que estabelecerá a esterilização obrigatoria dos debeis mentaes, idiotas, alcoolatras, hystericos, criminosos incorrigiveis, epilepticos, leprosos, surdos-mudos, cegos, etc. afim de evitar a proliferação de incapazes e purificar o sangue da raça. O referido ministerio levará, principalmente, em consideração o numero relativamente elevado de psychopatas no Japão.

A revolta de Canton

Por que o exercito cantonez não está contente com Chang-Kai-Chek

Hong-Kong, 6 — Domei — As autoridades de Canton estão fazendo o maximo esforço, para evitar a propagação do movimento subversivo verificado a 3 do corrente. No entanto não é possivel occultar a desconfiança que paira no espirito dos membros do estado maior do exercito cantonez, em relação ao governo nacionalista. Esta atmosphera de desconfiança constituirá um grave problema para o governo nacionalista.

Contribuiu muito para augmentar o descontentamento do exercito cantonez, a revelação feita ultimamente, segundo a qual mais de cincoenta mil soldados de Canton pereceram nos combates de Nankin.

Outro facto veio aggravar ainda mais a tensão entre o governo nacionalista e o exercito de Canton: um destacamento do exercito central atirou com metralhadoras sobre uma columna de soldados cantonezes que defendiam uma posição na estrada Nankin-Shanghai. O descontentamento o odio e a revolta dos soldados cantonezes vem crescendo dia a dia, ao mesmo tempo em que corre uma onda de sympathia e admiração pelo governo da China do Norte.

A producção do ferro-guza e a cooperação nippo-mandchú

Tokio, 3 — Domei — O plano da venda de ferro-guza, pelo bloco nippo-mandchú deve ser executado sem um dia de atrazo. Razão porque esta magna questão está sendo estudada pelo Ministerio da Guerra, juntamente com o Ministerio do Commercio e Industria e o Departamento das Obras da Mandchuria. Já ficou resolvido fundar-se uma companhia de venda de ferro-guza, baseada nos seguintes itens:

1.o — O nome da nova companhia será: "Companhia de Exploração de Ferro-Guza Nippo-Mandchú" ou "Companhia de Exploração de Ferro Guza".

2.o — O capital total será de 2.000.000 de yens e pagos de uma só vez.

3.o — A metade das acções será adquirida pela Companhia de Ferro do Japão e pela Sociedade Nippo-Mandchú de Commercio.

A nova companhia cuidará da venda de 200.000 toneladas de ferro guza da Mandchuria e 400.000 toneladas do Japão.

Fóra isso, a companhia explorará tambem ferro guza estrangeiro, deixando no entanto a cargo da Sociedade Nippo-Mandchú de Commercio o ferro guza semi-industrializado.

怪奇探偵 幽鬼

仲郷三郎（倉橋原作）

【32】

決裂（二）

剛蔵の怒りは、今迄押へて居た丈けに、益々激しくなつて行つた。

「君は若い。何も知らん！」

「馬鹿でもいゝです！」

早坂もむつとして云つた。

「大馬鹿だ！」

剛蔵はもう一度大聲で怒鳴つた。

「何だ！　たかゞ技師の分際で、俺の前で生意気な良心の說明まで聞かせ居つた。……馬鹿々々しい。君の様な若僧の指圖を受ける程、森山剛蔵は老耗ては居らんよ。君は、勝手に理窟をつけて、何とでも云ふがいゝ。誰れもそんな馬鹿馬鹿しい事實を信頼するものは無いぞ。」

「闘ひません。僕ア事實を公表すればいゝんです。他人が信頼するかしないは別問題です。」

「さうさ。そして世間の物笑ひになるといゝ。三千五百ボルトなんて電流が、普通の工場にある譯がないぢやアないか。」

「さうです。ありません……が、それは會社の指示器の事實を調べれば分ります。」

「さうかも知れんが、あの男がそれで死んだと、何で證明する。」

「解剖です。屍體を解剖すれば、生前に電流で死んだか、空中を墜落して始めて死んだか、判明します。」

「若し、屍體がすでに火葬になつて居たらどうするんだ。」

「火葬！　そんな筈はない。」

「ない事があるものか、もう今頃は會下山の煙となつてゐる時分だらうよ。はツはッ。」

剛蔵は愉快さうに笑つた。

早坂は凝と考へてゐたが、先刻から、默つてゐた正木はやうやく取つくろふ機會を見つけて、おろ〳〵し乍ら云つた。

「いや、折角ですが……」

早坂はこの年老つた小人を憐れむやうな眼で見て、淋しく笑つた。そして、すた〳〵この室を出て行つたのである……

しばらく、二人共聲もなかつた。

今迄、劃策して來た一切は物の見事に逆轉して仕舞つたのだ。——

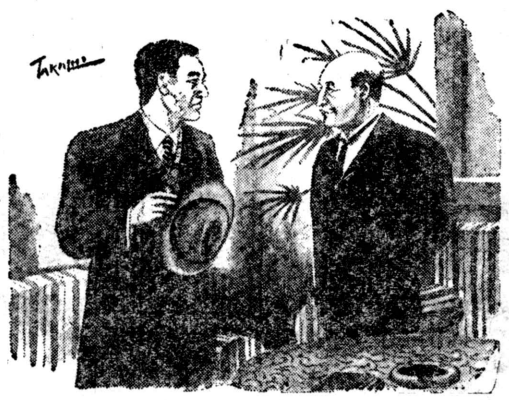
「弱つたナ。正木君。」

剛蔵は、青ざめた顏をして云つた。

「弱りましたナ。彼奴に發表されると、あの電力を誰れが動かしたとしても、會社として責任を……」

「馬鹿ッ！　そんな事は分つてるぢやアないか！」

剛蔵の癇癪は正に破裂したのだ。



港痛な聲で

「あなたは卑怯だ！」

「何ッ？！」

「大卑怯者だ。そんな事で、會社の落度を巧妙に隱蔽出來るなどと思つたら大間違ひですぞ。僕あ、何でも闘はん、僕の信念の儘に行動します。」

「うん。勝手にし給へ。だが君は自分自身の事も考へてるだらうな。」

「勿論です」

「よし。ぢやア、この辭表は確かに受取つた。もう歸り給へ。」

「失禮」

早坂は輕く禮をして出て行かうとした。

「早坂君。……ね、社長さんも折角仰つしやるんだ。もう一度思ひ返したらどうだね。」

「それ處ぢやアない。この儘放任して置いたら、萬事休す矣だ。……君は、早く警察の方へ手を廻して檢束の連中を賣ひ下げて來るんだ。……仕方がない。その上で、何とかうまく解決つけちまうんだ。……いゝかね。」

「へい。」

「それから、警察や新聞社に手を廻して、彼奴の告白を暗々裡に葬つちまうようにするんだぞ。」

正木がおど〳〵して、立ちかけると、後を追ひかけるように剛蔵の聲が響いた。

「早くするんだ。君は愚圖でいけない！」

CARLOS CORRADINI

Rua São Caetano 234 (antigo 42) - Telephone 4-6347 - São Paulo

新種子入荷

野菜、花新種子極上品質着荷、當店では歐洲より直輸をなし全て嚴撰したもので既に農務局に於て試驗保證付のものです

カナリア產リオ・グランデ產セボーラ

【美麗カタログ御申越次第無代進呈】

伯國一の種物商

•••••各種々物定價表•••••

アルフアーセ各種	キロ	22$000
アルメイロン	同	20$000
カナリア產黃セボーラ	同	40$000
リオ・グランデ產	同	90$000
極上人蔘	同	22$000
大ピメントン	同	40$000
大根各種	同	16$000
レポーリヨ各種	同	24$000
トマテ各種	同	24$000

厚革勞働靴、脚絆、厚革製長脚絆、フツトボール、厚革製小學生用カバン、フイブラ紙製カバン、馬具類

低廉提供

御用命の程お待まち致して居ります

••••••卸小賣••••••

Donato Ferrari & Cia.

R. Florencio de Abreu, 131 — S. Paulo

貸家

月二百七十ミル、水道付、ビラマリヤーナ、ジョアキン、エネナンデス・コエリヨ街八十七と同じ場所、二階、便所、二間、ガス、薪、浴室、月二八〇ミル、食堂、ホール、フオゴン付、二寢室、庭前横にあり、室二、寢室二、女中部屋あり、水道代二十ミル、一年契約、詳細は同街百六十一番へ

貸家

ピラマリヤーナ、ジョアキン、タボラ七六A在、二間、便所、二階、食堂、ホール、フオゴン付、二寢室、浴室、月二八〇ミル、水道代二十ミル、一年契約、詳細は同街百六十一番へ

尋人

長野縣人

大久保嘉吉

御住居御知らせ下さい、尚同氏御存知の方は御手數恐入りますが御一報下さい

サンパウロ＝レイルウエイ、サント・アンドレー驛

川上福市

郵函六〇

アルマゼン

聖市有數目技の場所にて盛業の店、至急好條件にて譲り度し、御希望の方は御來談有り度し

聖市サンパウロ街一五三番

森山

R. S. Paulo, 153 S. Paulo

理髮職人

二名大至急募集

マリリア市サン・ルイス街七七番・郵函三

遠山理髮店

求運轉手

熟練なる自動車運轉手、聖市内の地理に通じ、衞語を解する方、有好條件にて雇ひ度し御希望の方は左記へ

Rua 25 de Março, 753 (antigo 169) S. Paulo